

INNOSSOLシステム 施工手順

1 現場確認後、レール取付け用の補強材打合せ（天井設備の有無、壁の材質によって補強材を設置）

※打合せ内容の詳細については次項を参考にしてください

2 補強材設置完了後、施工部位の実測

3 壁面にレールを設置

4 天井設備取付け用下地を設置

5 温風を用いてシート（膜）を柔らかくする【ジェットヒーター、ドライヤー使用】

6 シート（膜）をレール端部（四隅）に専用のヘラを用いて固定する

7 レール端部にシート（膜）を固定させた後、中間部→端部へとシート（膜）をレールに固定する

8 張り終えたシート（膜）に天井設備取付け用リングを貼付け、リング内に穴を開ける

9 設置した天井設備とシート（膜）を水平に仕上げる

10 シート（膜）温度が常温に戻ると収縮し、施工完了

※ **4** **8** **9** 天井設備（ダウンライト、スプリンクラー、空調設備、点検口など）がある場合

1 打合せ内容詳細

- ① 壁・天井レール取付け事前打合せ
レールを取付ける為に、12mm以上の木壁若しくは同等以上の壁材が必要となります。
- ② 壁の材質による補強打合せ
壁の種類により、レール取付けが不可能な場合があります。
その場合、別途の下地材(角パイプ及び木材)が必要となります。
(壁レールの取付けが不可能である壁仕上げ材：コンクリート、タイル、石、ガラスなど)
- ③ レール設置面仕上げの注意事項
レール設置面に凹凸等がある場合、光漏れの原因となる為平滑仕上げとしてください。
- ④ 二重レール補強打合せ
デザイン及び施工面積により、特殊レール(二重レール)が必要となる場合があります。
その場合、幅50mmの下地材(角パイプ及び木材)が必要となります。
- ⑤ 懐内部の白色塗装仕上げ
懐内部は白色塗装することをお勧めします。光が反射し、膜面がより美しく見えます。
- ⑥ 天井設備(ダウンライト、スプリンクラー、空調設備、点検口など)取付け時の下地打合せ
設備取付け位置に、30mm×30mmの下地材(角パイプ及び木材)が必要となります。

※下地、補強、電気工事は別途工事となります。
 ≪弊社施工範囲：レール取付け、シート(膜)設置≫